

# 平成29年度 水産技術センター職員表彰



12月12日(火)、平成29年度に当センターにおいて優れた業績を上げた職員に対し、煙山所長から表彰状の授与がありました。



アワビ稚貝の顕微鏡写真

## 増養殖部:野呂忠勝 上席専門研究員

新たなアワビ種苗生産技術である「二次成熟卵による採苗技術」及び「針型珪藻給餌技術」を用いて、本県の中核種苗生産施設である大船渡研究室において、初期稚貝の生残率向上を実証し、安定生産と生産コスト削減の取組に成果をあげた。また、種苗生産技術の普及・向上に取組み、水産業振興に大きく貢献した。



イサダ漁の指導をする  
黒沢主査通信士

## 北上丸:黒沢清隆 主査通信士

北上丸の主査通信士として、無線通信並びに通信施設の保守管理業務を円滑に遂行するなど、所の業務推進に大きく貢献した。また、これまでの船員経験を活かした「新規漁業者」への親身な相談対応など、担当業務の外であっても真摯に取組み、他の職員の模範となっている。



若手職員とイス1レース  
に参加した写真

## 総務部:主濱隆志 主査

業務量の非常に多い庁舎管理や庶務業務において、これまでの経験を活かし円滑に業務を実施していることに加え、総務部業務が滞りなく遂行されることに特に配慮している姿勢は他の職員の模範である。また、若手職員をスポーツイベントに勧誘し参加する等、職場に馴染んでもらうためのコミュニケーションを率先して行っていることは、「風通しの良い職場づくり」に大いに貢献している。